

センターだより

まきしま

e-mail makishima-cc@city.imari.lg.jp



通刊第419号昭和61年創刊
令和5年7月1日
編集 牧島コミュニティセンター
TEL 22-5783
7月号

牧島地区球技大会 おつかれさまでした！

6月4日(日)4年ぶりに「牧島地区球技大会」が開催されました。男子のソフトボールはコロナ禍のブランクを感じながらも、好プレーあり、珍プレーありの熱戦が繰り広げられました。女子の二チレクボールは、簡単そうに見えてなかなか思い通りにいかない難しいスポーツで、思った以上に白熱し、選手の皆さんも年齢問わず楽しまれていました。ご参加いただいた選手のみなさん、朝早くから準備等ご協力いただいたスポーツ協会役員のみなさま、お疲れさまでした。大会結果は下記のとおりです。

【男子の部・ソフトボール】

- ☆優勝 漁港・釘島
- 2位 木須団地
- 3位 駄地・里



【女子の部・二チレクボール】

- ☆優勝 早里B
- 2位 駄地・里A
- 3位 多々良A



牧島探訪 いりこの佃煮できました！

参加者は10人で、手分けして150gのいりこを10人分計っておきます。あとは5分位のスピードであっという間に鉢いっぱいので完成です。自分の分は各自お持ち帰りいただきました。

その間に先に作っておいた水ようかんを切り分けようとしたら、まったく固まっておられません。

とんだ失敗でした。【教訓】分量はレシピ通りに計りましょう！お菓子類はきちんと作らないといけなことを痛感致しました。なんだかんで11時過ぎには終わりました。お疲れさまでした。



【7月の探訪】「カブトガニの産卵を観る会」に参加します！

- ◇日時 7月22日(土) 11:00~12:30
- ◇集合場所 牧島コミュニティセンター
- ※牧島の宝 カブトガニを守る活動です



7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です



夏の交通安全県民運動 7/12 ~ 7/21 「やめよう！佐賀のよからうもん運動」

今年もカブトガニの産卵の季節がやってきました！

国の天然記念物に指定されている『伊万里湾カブトガニ繁殖地』。いよいよ今年も産卵の時期がやってきました。2億年ほど前からほとんど姿を変えていないとされているカブトガニ。そんな『生きた化石』の産卵の様子を間近で観ることができる貴重な海岸です。みなさん、足を運んでみてはいかがでしょうか。

今年の産卵観察におすすめの日は、次の通りです。期待度(高 ← ◎ ○ △ × → 低)

7月9日~13日は可能性が低い(予想)				28日(金)	×	4:16	18:12
7月14日(金)	△	6:30	20:10	29日(土)	×	5:36	19:24
15日(土)	△	7:22	20:56	30日(日)	△	6:47	20:19
16日(日)	△	8:07	21:33	31日(月)	△	7:47	21:06
17日(月)	○	8:48	22:06	8月1日(火)	○	8:40	21:48
18日(火)	◎	9:24	22:35	2日(水)	◎	9:29	22:27
19日(水)	◎	9:59	23:03	3日(木)	◎	10:16	23:05
20日(木)	◎	10:33	23:30	4日(金)	◎	11:01	23:42
21日(金)	◎	11:06	23:57	5日(土)	◎	11:46	—
22日(土)	◎	11:41	—	6日(日)	◎	0:19	12:32
23日(日)	◎	0:24	12:19	7日(月)	○	0:56	13:21
24日(月)	○	0:54	13:02	8日(火)	○	1:35	14:19
25日(火)	○	1:28	13:55	9日(水)	△	2:18	15:37
26日(水)	△	2:09	15:05	8月10日~14日は可能性が低い(予想)			
27日(木)	△	3:04	16:38	★あくまでも予想です★			

【観察のポイント】

カブトガニの産卵は、満潮時刻に、砂浜の満潮線付近の海中で行われます。海水温や塩分濃度の影響を受けるため、晴天で気温の高い日に多く産卵に訪れます。逆に、悪天候により、波の荒い日は産卵に訪れません。

【伊万里市教育委員会からのお願い】

産卵の妨げとなるため、周囲で騒いだり、カブトガニに触れたりしないで下さい。夜間に観察する場合には、不用意にライトを当てないで下さい。既に産卵されたカブトガニの卵を踏んだり傷つけてしまうので多々良海岸の砂浜には入らないで下さい。

【問合せ先】伊万里市教育委員会 生涯学習課文化財係 ☎955-22-1262

カブトガニの産卵地をきれいにしましょう

『牧島のカブトガニとホテルを育てる会』では毎年、カブトガニの産卵地の環境を整えるため、多々良海岸一帯の清掃作業を行っています。地域のみなさまのご協力をお願いします。

- ◆日時 7月16日(日) 8:00~
- ◆場所 伊万里湾カブトガニの館 付近



カブトガニの産卵を観る会・幼生放流会

～主催：伊万里市カブトガニを守る会・伊万里市教育委員会～

- ◆日時 7月22日(土) 【産卵を観る会】：午前11:30～
【幼生放流会】：午後4:00～
- ◆場所 多々良海岸

※産卵を観る会では、伊万里高校 理化・生物部の発表や専門家による説明を聞くことができます。ぜひ、ご参加ください。



カブトガニの産卵を迎える夕べの会・灯籠まつり開催!!

～主催：牧島のカブトガニとホタルを育てる会～

4年ぶりに『カブトガニの産卵を迎える夕べの会・灯籠まつり』を開催します！小学校の児童や保育園の園児、地域の方々が思い思いに描いた絵や書などを貼り付けた灯籠に数年ぶりに灯がともります！会場では、牧島小6年生の発表や、イベント等も計画していますので、家族や友人をお誘いあわせて、ご参加ください。

- ◆日時 7月22日(土) 18:00～
- ◆場所 牧島コミュニティセンター

「灯籠コンテスト」出品者募集中!

灯籠まつりに合わせ『灯籠コンテスト』を開催します！灯籠は用意しておりますが、自分で自由に行燈(あんどん)や灯籠を作ったの出品もOKです。絵やイラスト・書・俳句などテーマは自由です。指定の灯籠を使用される方は、和紙を牧島コミュニティセンターに準備しています。お気軽にお尋ねください。賞品もご用意しておりますので、ふるってご出品ください。



防犯功労者表彰受賞おめでとうございます

6月2日(金)伊万里市防犯協会総会にて、木須西(里地区)の牧瀬晃さんが防犯功労者表彰を受賞されました。平成28年4月から令和5年3月まで長年に渡り、『見守り隊』として、雨の日も風の日も地域の子どもの登校時間を見守っていただきました。長い間、お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。



ご寄付ありがとうございました ～明るいまちづくり推進基金へ～

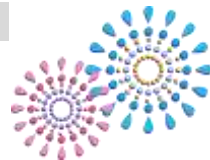
●黒川ハル子様(木須西)亡夫 黒川 保様の香典返しとして厚く御礼申し上げますとともに、故人のご冥福をお祈りいたします。



牧島地区の人口と世帯数

《6月1日現在》

・男性	637人(一1)	571世帯
・女性	670人(一5)	(一2)
1,307人(一6)		



夏の風物詩と言えば「花火」火災に注意して楽しみましょう!

伊万里ラジオ体操会を開催します!

ラジオ体操カードに特製スタンプをもらおう!

- ◆日時 8月6日(日) 午前6時20分
- ◆場所 国見台球技場 ※雨天時：国見台体育館

●当日の留意点

- ・体操ができる服装と靴でご参加ください。(雨天時：体育館シューズ)
- ・小学生以下は保護者が同伴してください。
- ・会場の芝生上では飲食できません

- 問合せ先 スポーツ課スポーツ振興係(☎3-3187)



7月の行事予定

4日(火)	夏の交通安全合同会議(交対協・交安協)	19:00～
7日(金)	老人クラブ・役員会	9:00～
7日(金)	老人クラブと牧島保育園・七夕飾り作り	10:00～
7日(金)	子ども会・定例幹事会	19:30～
10日(月)	区長会・定例区長会	13:30～
11日(火)	灯籠まつり実行委員会	19:00～
14日(金)	老人クラブ・例会	10:00～
16日(日)	多々良海岸清掃	8:00～
19日(水)	スポーツ協会・常任理事会	19:30～
22日(土)	カブトガニの産卵を観る会	11:30～
22日(土)	カブトガニ幼生放流会	16:00～
22日(土)	カブトガニの産卵を迎える夕べの会・灯籠まつり	18:00～
23日(日)	牧島子ども会・ドッチビー大会	9:00～

「はまぼうの会」太極拳教室 (第1・3金曜日)

7月の予定・・・7日 13:30～ 21日はお休みです



「百歳体操」 毎週月曜日(月曜が祝日の場合は翌日火曜)

7月の予定・・・3日・10日・18日・24日・31日 9:00～



「おもしろダンスパート2」 (第2・4金曜日)

7月の予定・・・14日・28日 13:30～



市民図書館からのお知らせ

次回のぶっくん巡回は7月13日(木)10時15分ごろ



《今月の家読おすすめの本》

《小学生におすすめ》

- ・『すいぞくかんのおいしゃさん』
- ・『やまだめいたちのえにっき』
- ・『海のかびととウミガメ救出大作戦』
- ・『あずきの絆』
- ～ぼくが図書室で出会った妖怪～

《中学生におすすめ》

- ・『ヨソラ物語ファイル』
- ・『カムイの大地 北海道と松浦武一郎』
- ・『三国志が好き!』
- ・『バスを降りたら』
- ・『テストに強い人は知っている ミスを味方にする方法』